

# 働くパパ・ママのネットワーク作り事業

働くママの朝活会 in 西宮（関係課：子育て総合センター）

事業費 12,708 円

助成額 10,000 円

## ●当初の課題・事業目的

【課題】女性の社会進出が進み、共働き家庭数が上昇している。子育てをしながら働くには、保育園探し、病児の預け先確保、3歳の壁、小1の壁、父母会やPTAへの参加等、様々な課題が多い。子育てしながら働くパパ・ママは毎日忙しく、他の人とつながる機会が少ない。働くパパ・ママ向けのネットワークはほとんどない現状である。

【目的】①働くパパ・ママのネットワーク（つながり）を作る。

②働くパパ・ママの悩みや困っていることをざっくばらんに話せる場を設ける。

③働くパパ・ママの生の意見を市に届ける。



会長 佐原由紀子

## ●事業概要

子育てをしながら働くパパ・ママのネットワーク（つながり）を西宮市内全域に作るため、「働くパパ・ママ座談会」を開催しました。（参加者 累計：37名、内訳：パパ7名、ママ30名）

- ・9/15（土）座談会①「保活（保育園探し）について話そう」夙川西市民館 開催（参加者：大人5名、総勢10名）
  - ・10/6（土）座談会②「ワンオペ育児のコツ」瓦木公民館 開催（参加者：大人2名、総勢8名）
  - ・10/14（日）座談会③「こんな子育て支援あったらいいな♪」塩瀬公民館 中止（0名）
  - ・10/21（日）座談会④「パパと一緒に育児をする工夫」子育て総合センター 開催（参加者：大人12名、総勢26名）
  - ・1/20（日）座談会⑤「育休・仕事復帰にむけて」鳴尾中央センター 開催（参加者：大人5名、総勢14名）
  - ・2/10（日）座談会⑥「小1の壁どう乗り切る？」子育て総合センター 開催（参加者：大人17名、総勢37名）
- アンケートの満足度調査結果では、77%が「大変満足」、23%が「満足」と、皆様に大変喜んで頂きました。



## ●事業の成果・工夫した点

今回はあえて講師は呼ばず、地域の働く先輩ママに経験談をシェアしてもらう座談会形式での開催としました。より地域に根差したリアルな経験談を直接聞いてもらうことで、参加者さんからも積極的に質疑応答が生まれ、ざっくばらんに話せる場となり、非常に喜んでもらえました。パパも積極的に参加下さったり、座談会にリピート参加して下さったり、座談会をきっかけに朝活に参加下さったりと、新たなつながりも生まれています。この報告書（アンケート結果）を通じ、生の意見を市に届けることもできました。

## ●苦勞した点・今後の課題

西宮市北部の広報に苦勞しました。北部の状況把握もあまりできていない状態（共働き世帯が少ない可能性もあり）だったため、今後は地域ごとの特性もしっかりと調査し、ニーズを確認した上で企画を考えるべきだったと反省し、今後の課題にしたいと思います。また、より関心のあるテーマ設定、さらに地域毎のつながりを作るにはどうしたら良いか等について、検討していきたいと思います。

## ●代表者の感想

働くママ自身が企画・運営を行うことで、保活・父親の育児参加・育休復帰・小1の壁などの社会課題に対して、当事者としての悩みや課題をみんなで共有しながら、行政の手が届きにくいソフト面でのサポートをすることが出来たかと思っています。働きながら子育てする上で不安や悩みは沢山出てきますが、座談会を通じて人や地域のつながりを感じ、「自分だけじゃない」「こんなふうの問題解決に向けて対策したママやパパもいるのか！私もがんばろう！」という勇気づけになるきっかけ作りが出来たと思います。今後も、「子育てしながら働くなら西宮市！」と思ってもらえるようなまちづくりに、微力ながら貢献していきたいと考えております。